

# 川越市の自殺者の現状について

## 自殺者数・自殺死亡率の推移

本市の自殺者数及び自殺死亡率（人口10万人当たりの自殺者数）は、令和元年から令和3年にかけて、過去と比較して低水準で推移し、令和4年に一時急増しました。

令和5年は自殺者数が66人、自殺死亡率が18.69と減少しました。

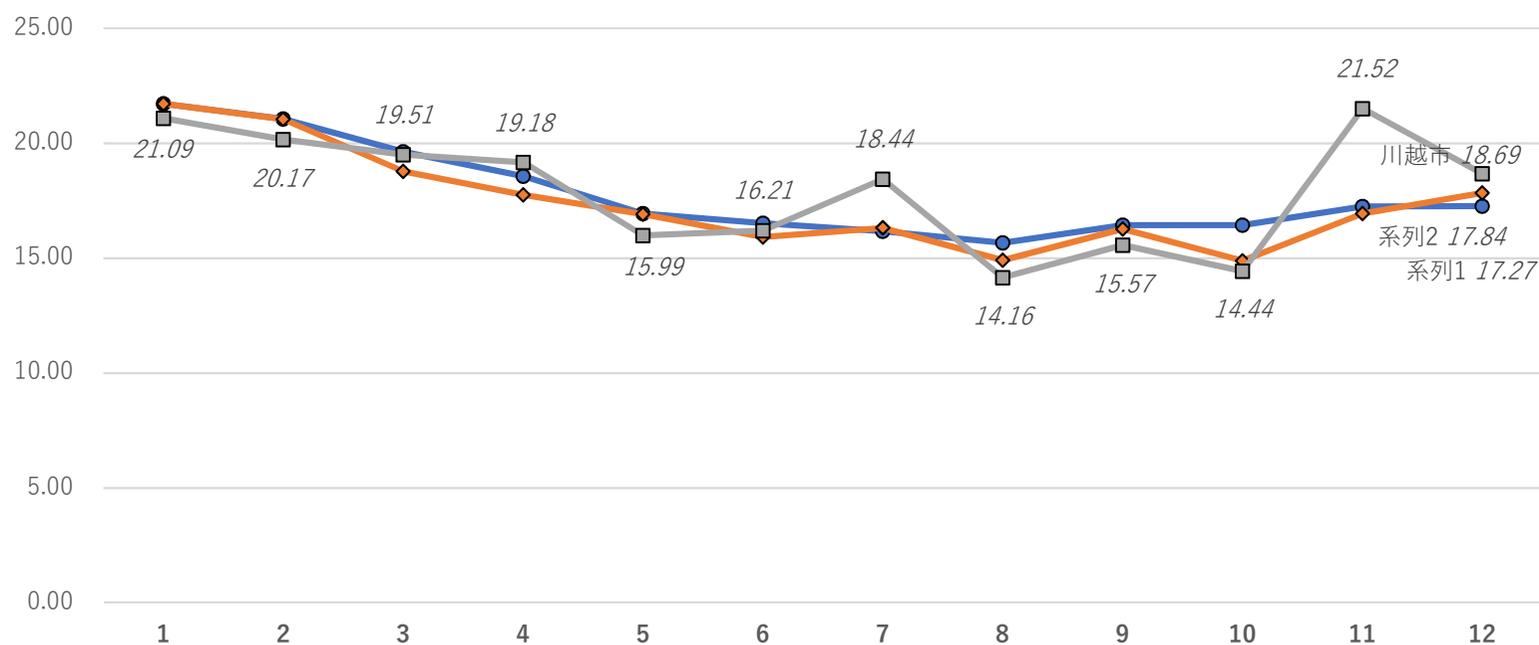


# 川越市の自殺者の現状について

## 自殺死亡率の比較（全国・埼玉県・川越市）

全国や埼玉県の自殺死亡率は、令和2年以降にやや増加傾向へと変化しました。

令和4年及び令和5年の本市の自殺死亡率は全国や埼玉県と比較して高くなっています。

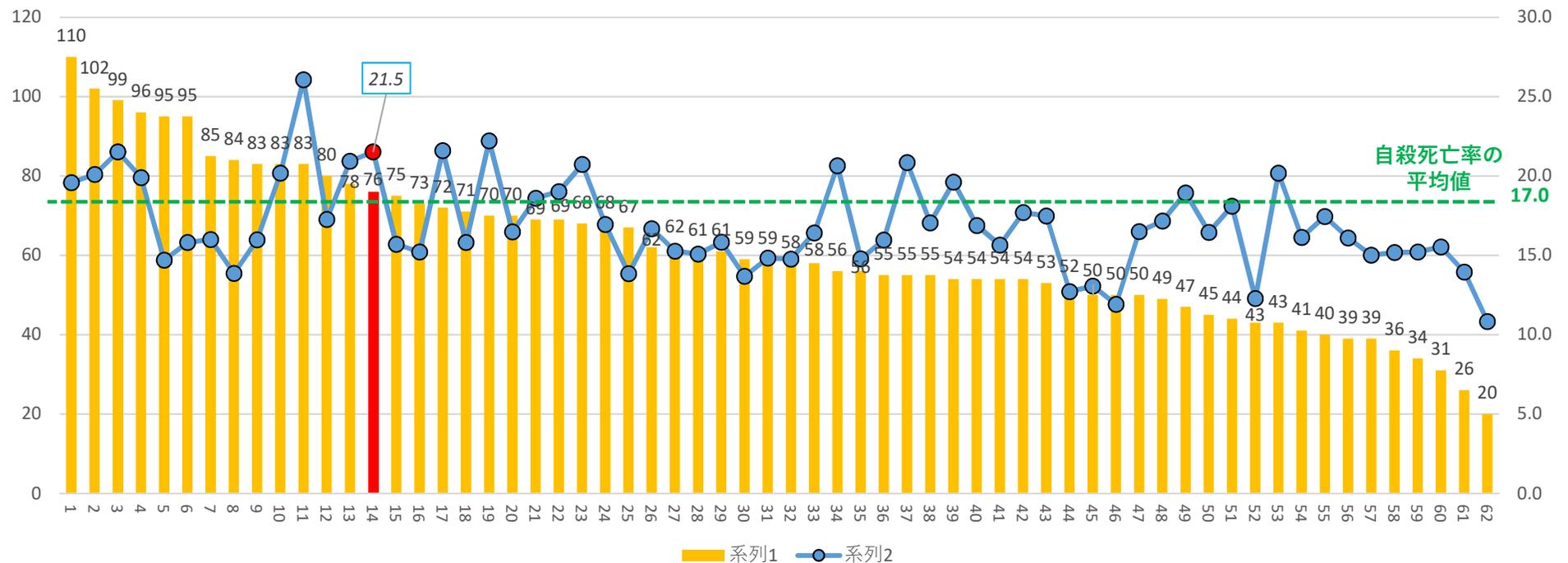


# 川越市の自殺者の現状について

## 他の中核市との比較

本市の状況を中核市と比較した結果（令和4年）、本市の自殺者数76人は、中核市62市のうち14番目に多い状況でした。また、自殺死亡率21.5は、那覇市、いわき市、前橋市に次いで4番目に高く、平均値17.0を上回る状況でした。

中核市の自殺者数・自殺死亡率の比較 令和4年（2022年）

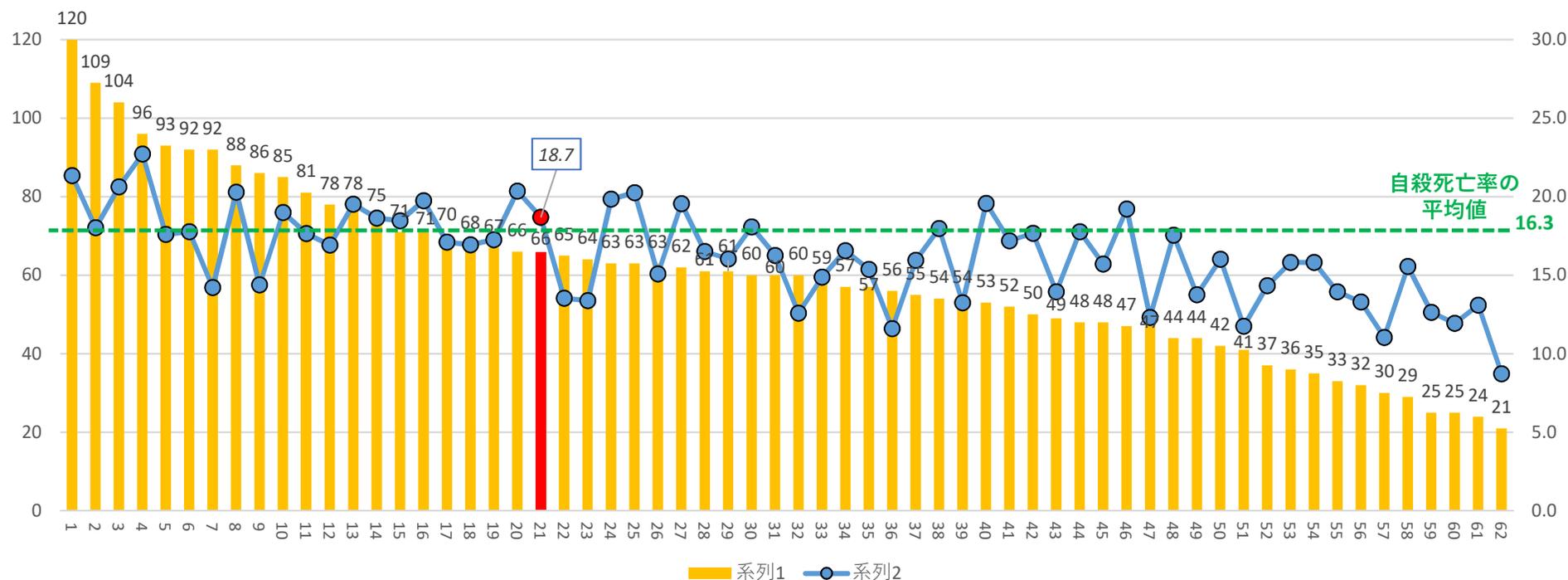


# 川越市の自殺者の現状について

## 他の中核市との比較

令和5年では、本市の自殺者数66人は、中核市62市のうち21番目に多い状況です。また、自殺死亡率18.7は、14番目に高く、平均値16.3を上回る状況です。

中核市の自殺者数・自殺死亡率の比較 令和5年（2023年）



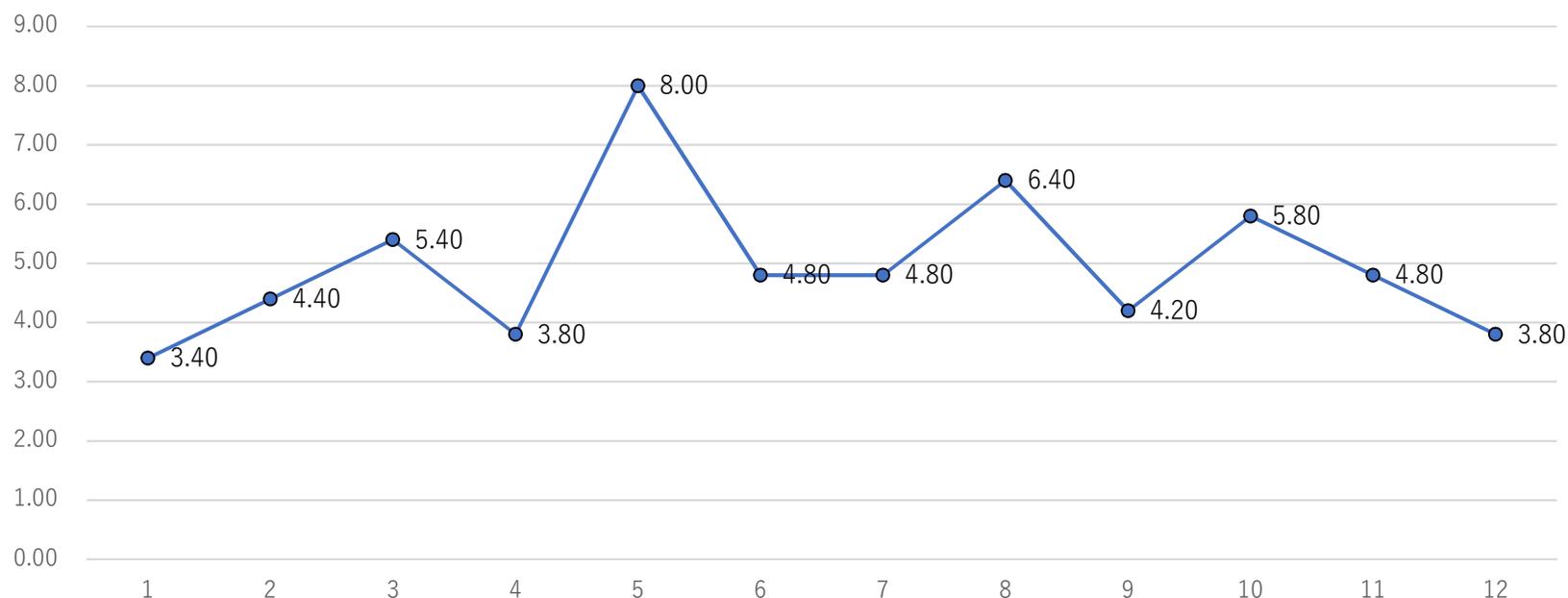
# 川越市の自殺者の現状について

## 自殺者数の月別平均

令和元年から令和5年にかけて市内自殺者数の月別平均をみると5月（8.00人）、8月（6.40人）、10月（5.80人）の順に多くなっています。

特に5月が顕著となっています。

自殺者数の月別平均【R1~R5 (2019-2023) 川越市】



# 川越市の自殺者の現状について

## 自殺者数の月別推移

令和5年から令和6年にかけての市内自殺者数の月別推移をみると、令和5年5月には11人と最大であった自殺者数が、令和6年の5月には1人と、大きく減少しています。

自殺者数の月別推移【R5～R6(2023-2024)川越市】

